

令和8年3月30日

福知山市議会議長 吉見 茂久 様

会派名 無所属・維新議員団
代表者名 塩見 聡

政務活動費実績報告書

令和7年4月1日付け 福議第335号により交付決定のあった政務活動費において、令和7年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したため、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

- 1 令和7年度政務活動費の額（下半期） 252,500 円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費	111,550	調査研究及びタブレット通信費
研修費		
広報費	140,950	会派チラシ印刷及び折り込み費
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	252,500	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目： 調査研究費
 合計金額： 11,550 円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和7年度 呼出番号 00555041

納付者
 福知山市字内記13番地の1
 無所属・維新議員団 様

タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分）
 令和7年度下半期分

納付金額 11,550 円

納入期限 令和 8年 3月 18日

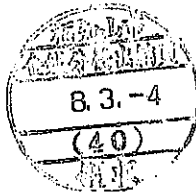
所属 010100 議会事務局
 会計 01 一般会計
 款 22 諸収入
 項 04 雑入
 目 03 雑入
 節 01 雑入
 細目 60 その他の雑入
 細目 15 タブレット端末通信料議員負担金

上記のとおり納付してください。
 令和 8年 2月 27日
 福知山市長 大橋 一夫

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印



(納付者保管)

元調定伝票番号 07-018917



00555041

納 め る と こ ろ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口
 京都銀行 本店・支店
 京都北都信用金庫 本店・支店
 京都丹の国農業協同組合 本店・支店
 近畿労働金庫 福知山支店
 但馬銀行 福知山支店
 但馬信用金庫 福知山支店
 福知山市内の京都農業協同組合
 福知山市内の中兵庫信用金庫
 近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、
 兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）

タブレット端末使用状況表

(令和7年10月1日～令和8年3月31日)

会派名：無所属・維新議員団

使用日	主な使用目的	使用内容
10月7日	会派内協議	幹事会及び決算内容協議
10月8日	会派内協議	議会運営及び決算内容協議
10月20日	会派内協議	幹事会及び議員報酬内容協議
10月27日	会派内協議	議会運営及び議員報酬内容協議
10月30日	会派内協議	幹事会及び決算内容協議
11月21日	会派内協議	議会情報共有
12月23日	会派内協議	本会議内容協議
1月23日	会派内協議	幹事会及び議会内容協議
2月12日	会派内協議	幹事会及び議員報酬内容協議
2月19日	会派内協議	議会情報共有
2月20日	会派内協議	議会情報共有
2月24日	会派内協議	予算内容協議
2月26日	会派内協議	予算内容協議
2月28日	議会報告会	「コエキク」での市民意見聴取
3月5日	会派内協議	幹事会及び予算内容協議
3月9日	会派内協議	予算内容協議
3月10日	会派内協議	予算内容協議
3月11日	会派内協議	予算内容協議
3月12日	会派内協議	予算内容協議
3月24日	会派内協議	決算内容協議
3月25日	会派内協議	決算内容協議

支出科目： 調査研究費
 合計金額： 100,000 円

領収証

NO 調査-001

福知山市議会 様
 無所属。維新議員団

目的 ゴミ収集業務に関する調査

金額 ￥ 100,000

発行日	2025/10/22
記載	地域組織研究所 松井裕誓
住所	福知山市菱屋16
電話	090-9999-5507
メールアドレス	hmmatsui1130@gmail.com



品目	品名	単価	数量	単位	金額
1	ゴミ収集業務に関する調査	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000
2					¥ -
3					¥ -
4					¥ -
5					¥ -
6					¥ -
7					¥ -
8					¥ -
9					¥ -
10					¥ -
					¥ 100,000
					¥ -
合計					¥ 100,000

備考

支出科目： 広報費
合計金額： 140,950 円

領収証 無所属 維新議員団 様 No. _____

金額 ¥13,040

税込金額 ¥16,607

2026年 2月 22日 記帳に領収いたしました

金額(税込)	
消費税額等	
金額(税込)	
消費税額等	

福知山市篠尾新町1丁目99番地
株式会社 高丹日日新聞専売所
TEL (0773) 23-3182
FAX (0773) 23-3260

領収書	領収日 2026年2月18日	担当：システム	領収書番号 T595635-1
毎々ありがとうございます	納品日 2026年2月22日		東京力 _____ 会社
無所属・維新議員団	様		120-0024 東 _____ 住 関屋町
お支払：Amazon Pay			_____ 27
品名 チラシフライヤー：		数量 17,000 枚	TEL 03-5284-1173
金額 ¥67,910		※(税込10%対象) (内消費税 ¥6,174)	FAX 03-5284-1174

現状を共有して

イ マ コ コ

新文化ホール再検討結果

再検討結果報告書抜粋

① ホールの機能

- ・音響や視認性に優れた段床式固定席
- ・市民の発表やプロの公演まで幅広く対応

② ホールの規模

- ・座席数は1000席を基準
- ・800~1000席数で調整可能

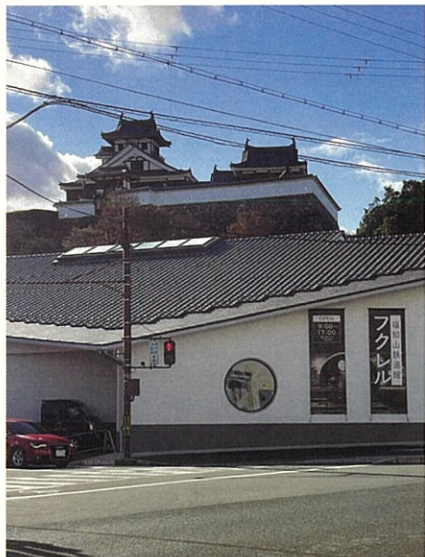
③ 建設候補地 (優先順位は定めない)

- ・駅北ゾーン(ホームセンター用地も含む)
- ・御霊公園・厚生会館ゾーン(隣地の民間用地も含む)



※ホールのイメージ 塩見聡作成
(再検討報告や実際の計画とは異なります)

鉄道館フクレル決算



令和6年度の収支報告

① 令和6年度の実績(決算)

収入	支出	赤字
2,540万7千円	3,759万8千円	▲1,219万1千円

② 当初予定との比較(委員会資料)

黒字の予定 (+483万円)	実際は赤字 (▲1,219万円)
想定収入 3,749万0千円 想定支出 3,265万9千円	実績収入 2,540万7千円 実績支出 3,759万8千円

③ 結果のまとめ

「黒字の予定(+483万円)だったのに、実際は赤字(1,219万円)。結果として想定より約1,702万円悪化しました。

令和5年度委員会資料に基づく令和6年度収支想定と令和6年度決算の比較です。

みなさんの意見やアイデアを届ける。

コ エ キ ク

美味しいコーヒー飲みながら...

2月28日(土)
9:30~11:30

喫茶ホアンカン2階(貸切)
篠尾新町3丁目7番5 2 7

・飲食は各自ご注文・ご精算ください
・予約不要

まずは最近の議会や
市政のことをちょこっとだけ。
その後はみなさんの
話を聞かせてください。



みなさんの声を
これからの議会質問や市政への提案につなげます。

途中からの参加・退室OKです。
難しい話はしませんので、お気軽におこし下さい。

しおみ さとる いわさき たかひろ

塩見 聡 岩崎崇央

9月議会で問題提起した点

討論内容まとめ

放課後児童クラブ利用料改定

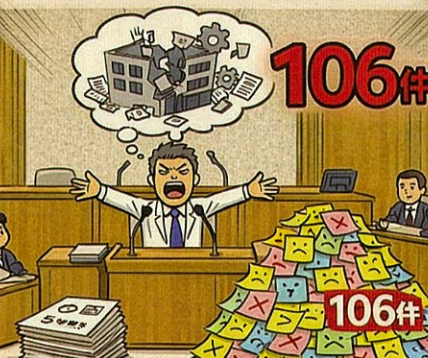
増える負担に、
見合ってる？



4年で
市の負担: 約1億4,800万円増加
改定増収額: 約930万円
(令和7年度実績見込み比)

内部統制推進事業(第三者委員会設置)

これは個人ミスで済む話?



公表: 27件 → 実際: 106件
聖域を設けず背景・遠因を含む原因究明を

修学旅行費 全額無償化事業

その支出、続けられますか?



年間: 約7,800万円

理由を示し、見直しを求めました。

9月議会では、市の事務体制と財政運営に重大な課題があるとして、3つの事業に反対し問題提起しました。

不適正事務は当初「5年で27件」と説明されていましたが、審査を通じて「106件」に拡大し、現在は「264件」に増えて公表されています。これは個人のミスではなく、組織の仕組みや意思決定、チェック体制に課題がある可能性を示しています。

また、修学旅行費の全額無償化や放課後児童クラブの料金改定では、将来にわたる財政負担に対し、持続性や優先順位の議論が不十分であり、収入に応じた制度への見直しや、見直し時期などの今後の方向性・将来像が示されない今回の改定案には、賛成できません。

3会派合同で要望書を提出

国からの重点支援交付金を活用し、福知山市では物価高の影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯あたり2万5千円を支給する方針が示されています。

一方、交付金には約6億円の残額が見込まれています。物価高が長期化する中、この残額を全世帯の負担軽減に直結する効果的な支援に活用するよう三会派合同で要望しました。



1. 物価高対策事業の対象は全世帯となるよう検討すること。
2. 単純なお米券の配布など、対象や利用方法を限定するのではなく、市民が支援を実感できる形での給付を検討すること。
3. DXの活用も含めて経費を抑え、かつ市民・市職員双方に事務負担の少ない手法を検討すること。あわせて、今後同様の給付に備え、振込先口座の登録や電子マネー等の配布手段を含む必要な体制を検討すること。
4. 事務費用で減額される部分を極力少なくし、可能な限り満額を市民に届けること。

12月議会で反対した点



12月議会では、市民に負担増をお願いする一方で、議員や市長、副市長など特別職の期末手当(ボーナス)を引き上げる条例案が同時に提案されました。

物価高で市民生活が厳しさを増す中、市バス運賃の値上げや水道関係証明手数料の新設など、市民生活に直結する負担増が示される中で、政治側の報酬を引き上げる判断は、市民感覚とかけ離れている。政治側がまず自らに厳しい姿勢を示すことこそが市民の信頼につながると考え、このタイミングでの引き上げに反対し見直しを求めました。

市民の目で、議員をチェックできる仕組み

政治への信頼を高めるため、2025年4月に議員政治倫理条例を制定しました。

条例を作るだけで終わらせないため、同年10月には係長級以上の市職員を対象に実効性検証アンケートを実施。その結果、回答者の10%(18人)が「倫理基準に違反する行為を確認した」と答えています。

結果を重く受け止め、改善につなげていくことが重要です。



申立てができる方

- ①福知山市の有権者
- ②福知山市の職員・特別職
- ③指定法人等の職員・役員
- ④福知山市議会議員

また、違反の疑いがある場合は、市民を含め、1人からでも申立てが可能です。議員も「見られる側」として、市民とともにより良い市政をつくっていきます。

